



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月27日

上場会社名 信越ポリマー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7970 URL <https://www.shinpoly.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 義昭
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 平澤 秀明 (TEL) 03(5289)3716
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	60,724	△6.9	5,843	△9.2	6,319	△6.8	4,738	△0.6
2019年3月期第3四半期	65,225	10.0	6,433	19.2	6,781	20.2	4,767	14.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,254百万円(△19.0%) 2019年3月期第3四半期 4,018百万円(△9.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	58.39	58.33
2019年3月期第3四半期	58.48	58.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	104,387	82,184	78.5
2019年3月期	107,032	80,560	75.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 81,952百万円 2019年3月期 80,388百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2020年3月期	—	8.00	—		
2020年3月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	83,000	△2.9	7,800	△4.3	8,000	△0.3	6,000	△0.8
								73.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	82,623,376株	2019年3月期	82,623,376株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,772,561株	2019年3月期	1,377,302株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	81,157,079株	2019年3月期3Q	81,519,784株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、先進国を中心に緩やかな景気拡大基調が続きましたが、保護主義的な経済政策に伴う通商摩擦が深刻化の度合いを増すなど、先行きに一段と不透明感が増しました。

米国では輸出の伸び悩みがみられましたが、雇用環境の改善が続き、個人消費も底堅く推移しました。欧州では内需は底堅さを維持しましたが、製造業を中心に成長鈍化が見られました。アジアでは全体として景気は底堅く推移したものの、中国において景気減速が継続しました。

日本経済は、企業の設備投資及び個人消費が緩やかに増加している一方、生産及び輸出は弱含んだ状況が続いております。

当社グループ関連の事業環境につきましては、半導体業界や電子部品業界の市況が一時的に停滞しており、自動車関連分野の需要も前年並みに留まったため、全体として軟調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは国内外において主力製品及び新規事業製品の拡販に注力した営業活動を継続的に展開し、生産・供給体制の拡充を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は607億24百万円（前年同期比6.9%減）、営業利益は58億43百万円（前年同期比9.2%減）、経常利益は63億19百万円（前年同期比6.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は47億38百万円（前年同期比0.6%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 電子デバイス事業

当事業では、自動車関連入力デバイスを中心に前年並みの出荷が続きましたが、全体として売上げは横ばいとなりました。

入力デバイスは、自動車向け電装スイッチの出荷が安定的に推移しましたが、薄型ノートパソコン用タッチパッドの出荷が伸び悩み、売上げは前年を下回りました。

ディスプレイ関連デバイスは、市況の悪化により需要が減少し低調に推移しました。

コンポーネント関連製品は、電子部品検査用コネクタの出荷が堅調に推移し、売上げは伸長しました。

この結果、当事業の売上高は150億88百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益は12億38百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

② 精密成形品事業

当事業では、半導体関連容器やキャリアテープ関連製品の出荷が低調に推移し、全体として売上げは前年を下回りました。

半導体関連容器は、半導体業界の投資減速の影響を受けて300mmウエハ用工程内容器の出荷が低調に推移し、厳しい状況が続きました。

OA機器用部品は、主力のレーザープリンター用現像ローラの需要が伸びず、売上げは横ばいとなりました。

キャリアテープ関連製品は、高級スマートフォン用電子部品の需要が徐々に回復しましたが、売上げは振るいませんでした。

シリコンゴム成形品は、主力の医療関連製品が堅調に推移したものの、全体として売上げは低調でした。

この結果、当事業の売上高は250億53百万円（前年同期比11.6%減）、営業利益は38億23百万円（前年同期比15.1%減）となりました。

③ 住環境・生活資材事業

当事業では、塩ビ関連製品の市場環境が非常に厳しい中、価格改定や生産効率化に努め、新規事業製品の拡販を推し進めましたが、全体として売上げは伸び悩みました。

ラッピングフィルム等包装資材関連製品は、一部製品の価格改定ができましたが、全体的に出荷が振るわず、売上げは横ばいとなりました。

塩ビパイプ関連製品は、市場競争が激しい中、一部の価格改定ができましたが、出荷量が確保できず、売上げは伸び悩みました。

機能性コンパウンドは、ロボットケーブル用が年初からの出荷低調が続き、自動車用の需要も減速したため、売上げは横ばいとなりました。

外装材関連製品は、新規取引先への拡販、価格改定、災害復旧特需の発生により好調でしたが、下期に入り特需が一段落して、売上げは前年並みとなりました。

新規事業製品のうち、導電性ポリマーは、スマートフォン部品用途が顧客工法変更による急減に加え、自動車用電子部品用途の受注が年後半から減速し、売上げは低調でした。

この結果、当事業の売上高は146億37百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益は4億50百万円（前年同期比15.7%減）となりました。

④ その他

工事関連では、首都圏を中心に商業施設の新築・改装物件、公共施設の内装物件の受注が増えましたが、全体として、売上げは前年並みとなりました。

この結果、その他の売上高は59億44百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益は3億30百万円（前年同期比27.0%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年7月23日に公表いたしました2020年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,974	40,733
受取手形及び売掛金	20,228	19,852
電子記録債権	3,392	3,262
商品及び製品	6,316	6,734
仕掛品	1,557	1,655
原材料及び貯蔵品	3,236	3,252
未収入金	1,629	1,129
その他	383	613
貸倒引当金	△326	△486
流動資産合計	78,391	76,748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,753	8,554
機械装置及び運搬具（純額）	5,805	5,187
土地	6,666	6,641
建設仮勘定	1,139	1,320
その他（純額）	1,741	1,860
有形固定資産合計	24,106	23,564
無形固定資産		
ソフトウェア	101	82
その他	70	74
無形固定資産合計	172	156
投資その他の資産		
投資有価証券	2,244	2,036
繰延税金資産	1,195	835
その他	923	1,045
投資その他の資産合計	4,362	3,917
固定資産合計	28,641	27,639
資産合計	107,032	104,387

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,399	11,722
電子記録債務	2,309	2,177
未払金	2,384	1,189
未払法人税等	1,049	285
未払費用	2,460	2,400
賞与引当金	1,336	921
役員賞与引当金	52	42
その他	2,277	1,425
流動負債合計	24,272	20,165
固定負債		
退職給付に係る負債	1,512	1,310
その他	687	726
固定負債合計	2,200	2,037
負債合計	26,472	22,202
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,635	11,635
資本剰余金	10,718	10,718
利益剰余金	61,284	64,714
自己株式	△1,329	△1,710
株主資本合計	82,310	85,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	375	308
為替換算調整勘定	△2,260	△3,686
退職給付に係る調整累計額	△36	△28
その他の包括利益累計額合計	△1,922	△3,406
新株予約権	172	232
純資産合計	80,560	82,184
負債純資産合計	107,032	104,387

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	65,225	60,724
売上原価	44,543	41,359
売上総利益	20,682	19,365
販売費及び一般管理費	14,248	13,521
営業利益	6,433	5,843
営業外収益		
受取利息	276	278
為替差益	56	—
投資有価証券売却益	—	181
その他	66	119
営業外収益合計	399	579
営業外費用		
支払利息	18	16
為替差損	—	52
固定資産除却損	11	23
投資有価証券評価損	17	—
その他	4	10
営業外費用合計	51	102
経常利益	6,781	6,319
税金等調整前四半期純利益	6,781	6,319
法人税、住民税及び事業税	1,810	1,211
法人税等調整額	203	369
法人税等合計	2,013	1,581
四半期純利益	4,767	4,738
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,767	4,738

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	4,767	4,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△157	△66
為替換算調整勘定	△590	△1,425
退職給付に係る調整額	△1	8
その他の包括利益合計	△749	△1,484
四半期包括利益	4,018	3,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,018	3,254

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しております。当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子デバイス	精密成形品	住環境・ 生活資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,685	28,345	15,402	59,433	5,791	65,225
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,685	28,345	15,402	59,433	5,791	65,225
セグメント利益(営業利益)	1,134	4,503	534	6,173	260	6,433

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事関連事業などを含んでおります。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子デバイス	精密成形品	住環境・ 生活資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,088	25,053	14,637	54,780	5,944	60,724
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,088	25,053	14,637	54,780	5,944	60,724
セグメント利益(営業利益)	1,238	3,823	450	5,512	330	5,843

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事関連事業などを含んでおります。